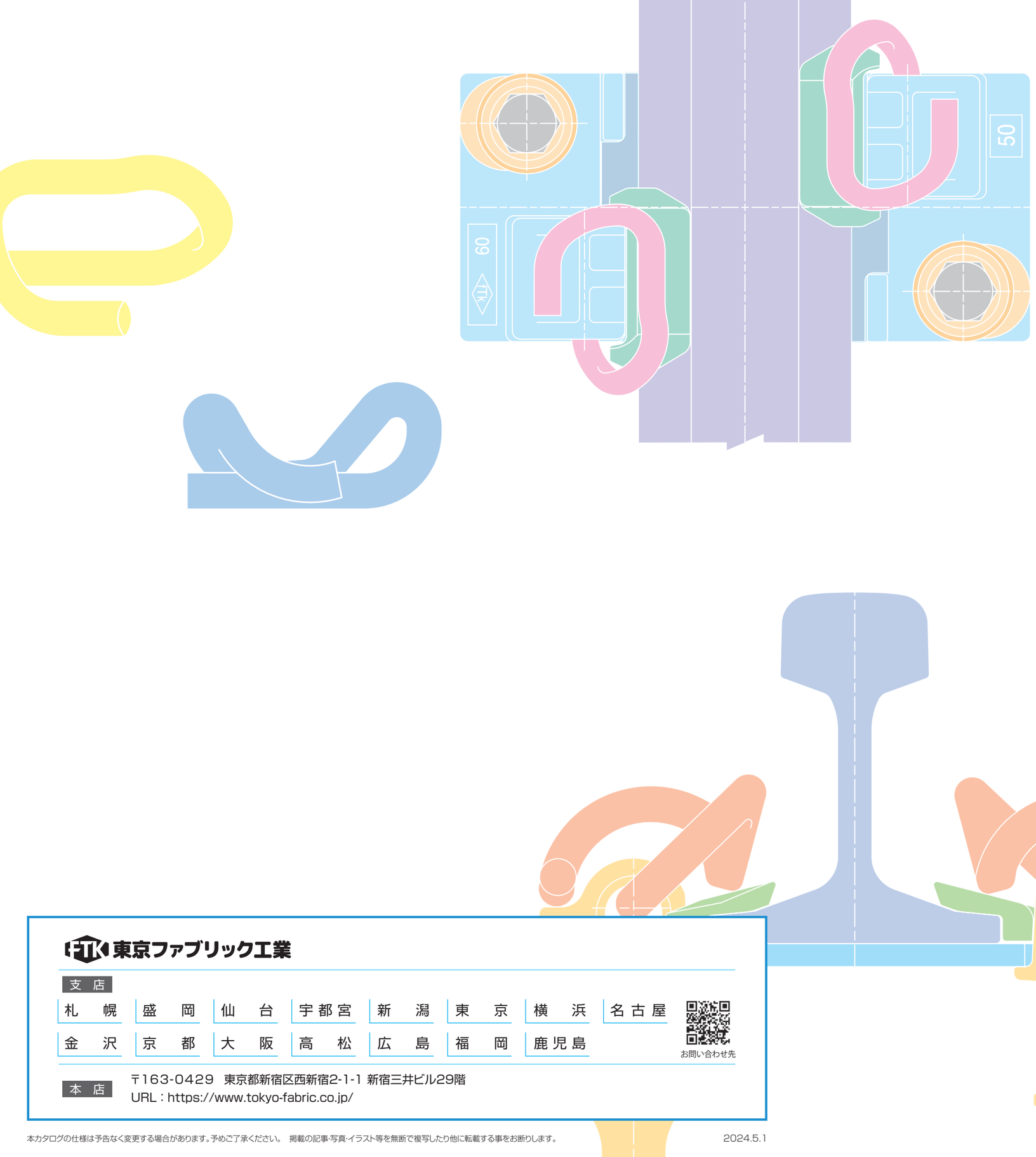
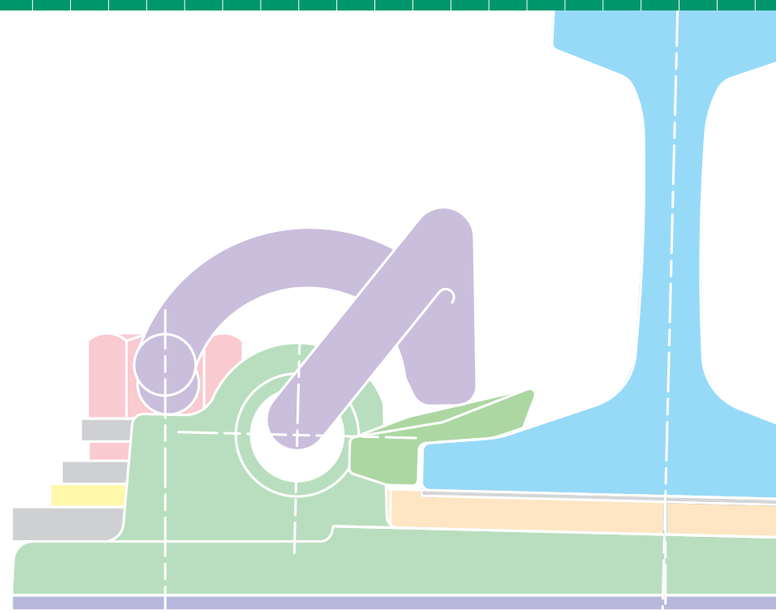


SRT線ばね型締結装置



東京ファブリック工業

支店

札幌　盛岡　仙台　宇都宮　新潟　東京　横浜　名古屋

金沢　京都　大阪　高松　広島　福岡　鹿児島

お問い合わせ先

本店　〒163-0429　東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル29階

URL：https://www.tokyo-fabric.co.jp/

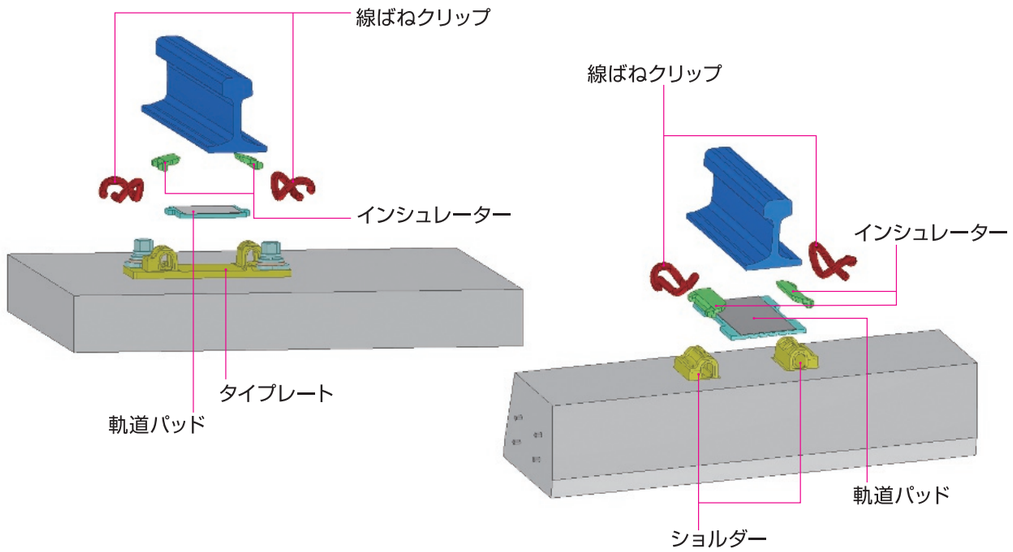
本カタログの仕様は予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。　掲載の記事･写真･イラスト等を無断で複写したり他に転載する事をお断りします。

2024.5.1

まえがき

日本は、世界の中で延長、技術において
鉄道王国であります。
この鉄道網を維持、発展させるために
保線システムを確立しています。
近年、日本は、就業者人口の減少と少子化が進み、
保線を行う環境に厳しさが増してきました。
ここに紹介する「SRT線ばね型締結装置」は、
一般的締結装置の基本性能を保持し且つ安価で
メンテナンスレス(保守軽減)の締結装置であります。

1 製品構成



2 特徴

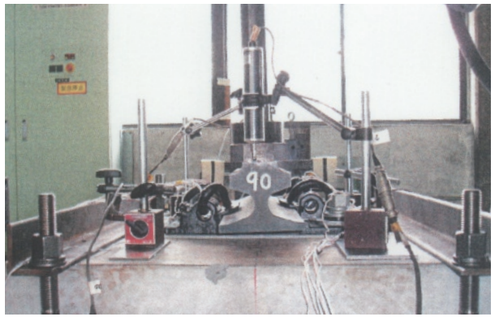
❶ 部品点数が少なく取り付け間違いがない。
❷ 取り付けが専用工具を使用するので、施工時の押え力のバラツキがない。
❸ 衝撃的な外力にも耐えるナイロン製のインシュレーターを使用している為、十分な電気絶縁抵抗値を保持できる。
❹ 取付方法が着脱式の為、メンテナンスレス(保守軽減)の締結装置である。
❺ 全て日本の規格に準拠した材料を使用している為、高い品質を維持できる。
❻ 線ばねクリップにより均一な押え力がえられる。

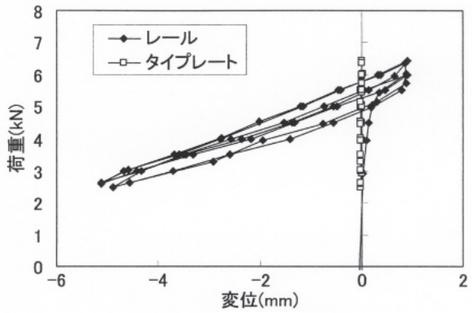
3 性能

SRT線ばね型締結装置は(財)鉄道総合技術研究所にて各種試験を実施し性能および安全性の確認を行っております。
試験結果の一部を下記に示します。

1 先端ばね定数試験

クリップのレール押え力：P0 = 2.84kN、先端ばね定数：K = 0.29MN/m

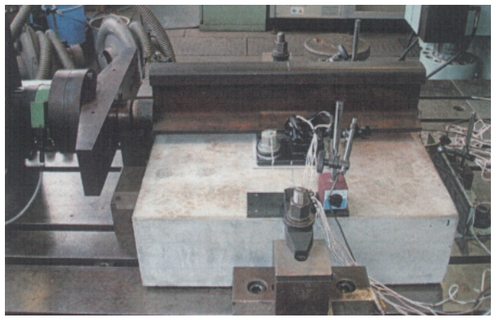


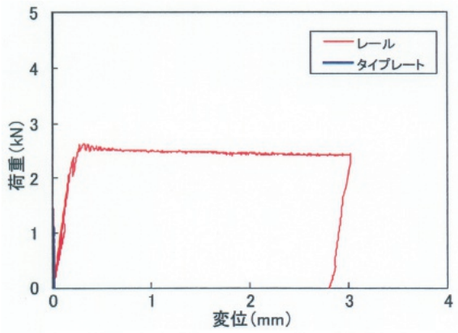


SRT先端ばね定数試験結果

2 ふく進抵抗試験

ふく進抵抗力：= 2.2kN

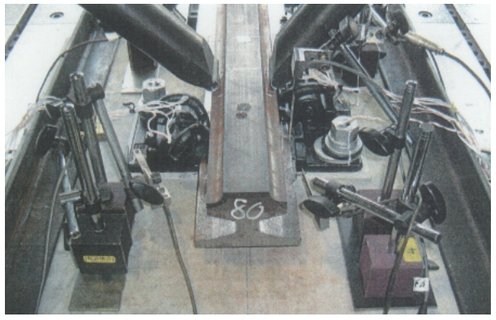


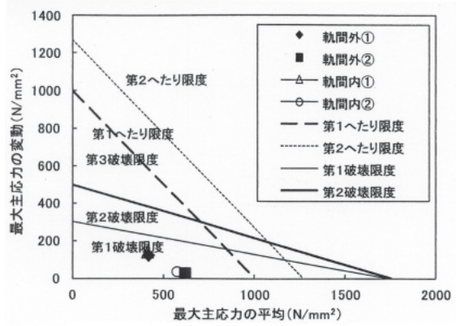


SRTふく進抵抗試験結果

3 2軸疲労試験

2軸疲労試験(100万回)において各部品に損傷なし





SRT発生応力による照査

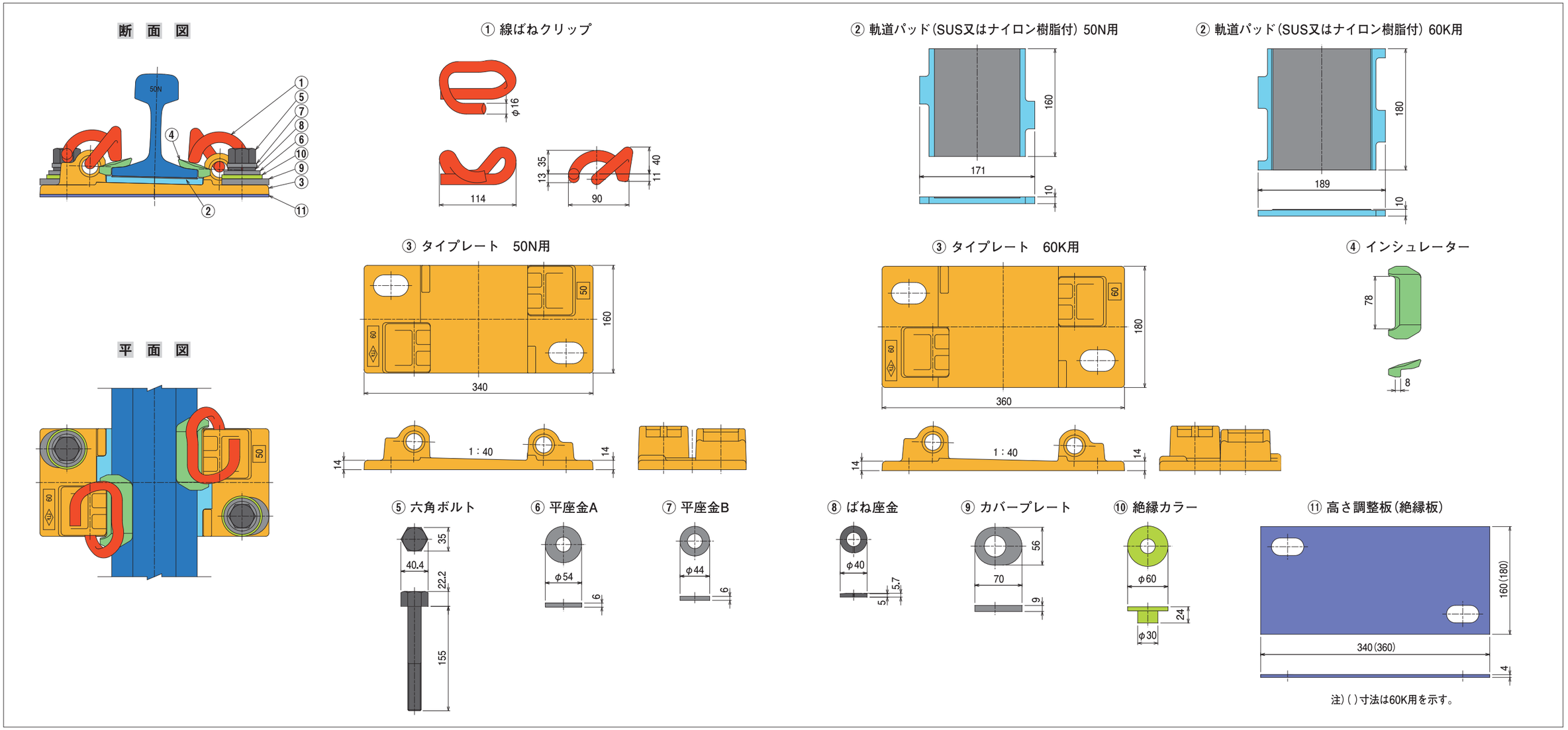
4 スラブ軌道・ラダー軌道

4－1．仕　様（主要材料）

部番	品　　名	材　　質	仕　　様
①	線ばねクリップ	SUP 9	JIS G 4801
②	軌道パッド	合成ゴム SUS 又はナイロン樹脂	JIS E 1117 JIS G 4305
③	タイプレート	FCD 500	JIS G 5502
④	インシュレーター	ナイロン樹脂	製品にて確認
⑤	六角ボルト	SCr 440	JIS G 4053

部番	品　　名	材　　質	仕　　様
⑥	平座金 A	SS 400	JIS G 3101
⑦	平座金 B	SS 400	JIS G 3101
⑧	ばね座金	SWRH62(AB) ～ 82(AB)	JIS G 3506
⑨	カバープレート	SS 400	JIS G 3101
⑩	絶縁カラー	合成樹脂	製品にて確認
⑪	高さ調整板（絶縁板）	合成ゴム	製品にて確認

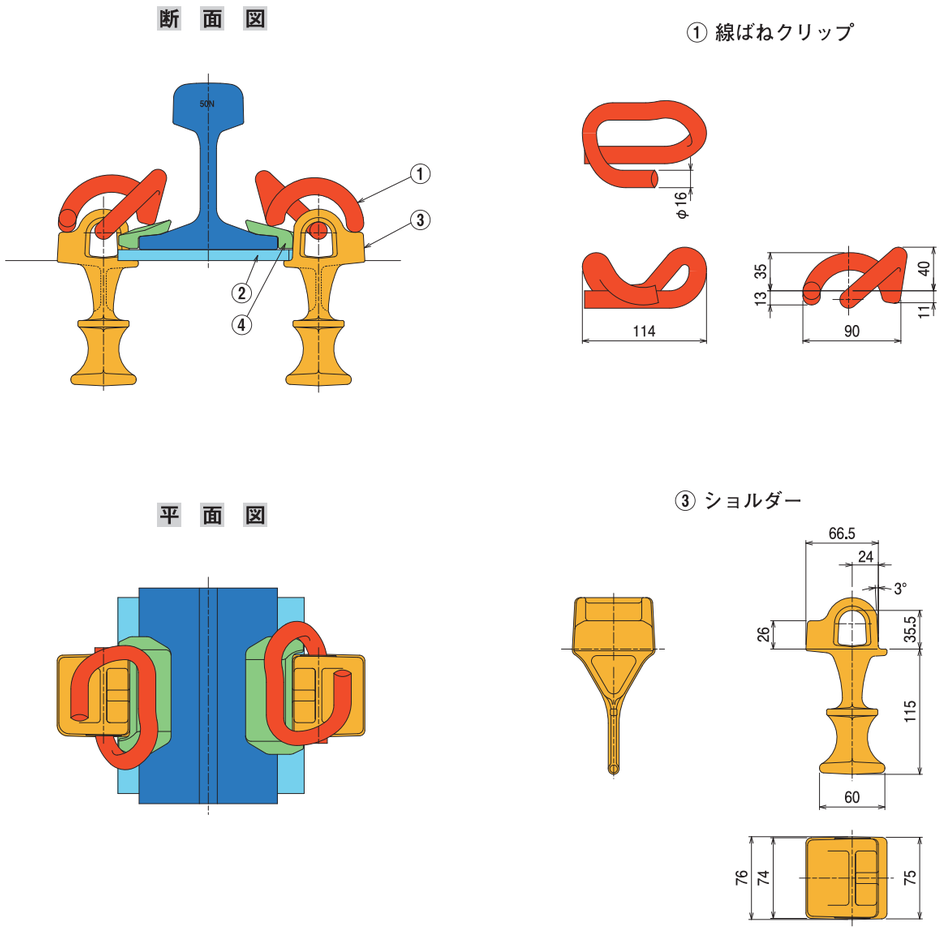
4－2．標準図（スラブ軌道・ラダー軌道：50N・60Kレール対応）



注）( ) 寸法は60K用を示す。

5 ＰＣまくらぎ軌道・有道床ラダー軌道

5－1．仕　様（主要材料）

部番	品　　名	材　　質	仕　　様
①	線ばねクリップ	SUP 9	JIS G 4801
②	軌道パッド	合成ゴム SUS 又は ナイロン樹脂	JIS E 1117 JIS G 4305
③	ショルダー	FCD 500	JIS G 5502
④	インシュレーター	ナイロン樹脂	製品にて確認

5－2．標準図（PC まくらぎ軌道・有道床ラダー軌道：50N・60Kレール対応）